

大阪公立大学医学部附属病院

患者総合支援センター たより

トピック

- ・病院長挨拶
- ・公大病院アプリ開始
- ・Face to Faceの会ご報告

新年度のごあいさつ

日頃より大阪公立大学医学部附属病院に格別のご高配を賜り、心より感謝申し上げます。2022年4月に発足した大阪公立大学の附属病院として、本年度で5年目を迎えました。大阪市内唯一の大学病院として、また特定機能病院として、地域医療を支える中核的役割を担い、患者さんに安心して受診いただける安全で質の高い医療の提供に、職員一同日々努めております。昨年度は、医療DX元年と位置付け、各種システムの稼働を順次開始することで、患者サービスの向上を図ってまいりました。また、地域医療機関との連携の会や訪問活動を積極的に行い、顔の見える関係づくりを通じて病診連携の一層の強化に継続的に取り組みました。

登録医の先生方も増加し、円滑な診療情報共有のもと、患者さんを安心してご紹介いただける体制の充実につなげております。

本年度も、患者さん一人ひとりに寄り添った医療を大切にしながら、地域医療機関の皆様との病病連携・病診連携をさらに強化し、紹介患者さんを適切かつ円滑にお受けできる体制づくりを通して、地域全体の医療の質向上に貢献してまいります。引き続き、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



病院長 中村 博亮



公大病院アプリ ご紹介とお知らせ

2026年3月26日より、患者さんの快適な通院のサポートをすることを目的としたスマートフォンアプリ「公大病院アプリ」の登録・利用がスタートいたしました。

公大病院アプリで何ができるの？

○予約の確認とリマインド

診察前日・検査前日に注意事項を通知することで、受診日忘れを防止します。また、アプリ内でいつでも予約の確認が可能です。

○アプリで簡単受付

ご来院いただくと、スマートフォンに通知が届きます。その通知を確認のうえ、OKを押していただくだけで再診受付が完了いたします。

※こちらの機能を利用するために、スマートフォン内で当アプリの通知を許可していただく必要がございます。

○診察状況の確認

アプリで受付後、診察が近付くとスマートフォンに通知が届きます。その通知が届くまで、どこでも好きな場所でお待ちいただけます。

そのほか、付き添いの方(三親等以内)のスマートフォンでもこれらの機能を使用することができる家族登録や、当院で2023年1月よりご提供している「医療費後払いサービス」の新規登録も可能です。

※医療費後払いサービスについて、既にご登録・ご利用いただいている方はこれまでどおりご利用ください。

お知らせ

ご登録の際は、[公大病院アプリ登録ブース](#)へ必ずお越しください。

みなさまのご登録を心よりお待ちしております！

詳細は当院HPをご覧ください。

<https://www.hosp.omu.ac.jp/outpatient/application/index.html>



医療連携Face to Faceの会を開催しました！

3月7日(土)、あべのハルカス会議室にて「医療連携Face to Faceの会」を開催しました。第57回となる今回は、血液内科・造血細胞移植科 中前博久と、肝胆膵内科 打田佐和子の二名の診療科部長より講演を行いました。

本会は、はじめての先生にもご参加いただきやすい内容となっております。ご興味をお持ちの場合はぜひ、次回のご参加をご検討ください。

今後も地域医療における連携強化に寄与できるよう継続して取り組んでまいります。

Face to Faceの会ってなに？



年に3回開催しています！

地域医療機関の先生方との円滑な医療連携のため、診療科部長より当院の最新治療などをご紹介する講演会や、ご紹介いただいた患者さんの情報交換を行っています。



次回は7月4日(土)16時より本学阿倍野キャンパス新看護学舎にて開催します！

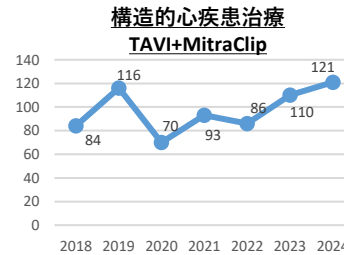
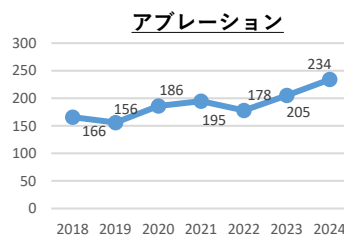
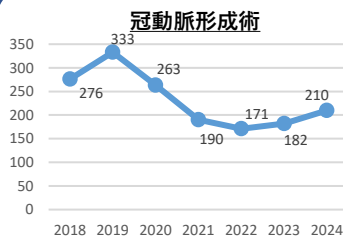
詳細は次号お送りします。ぜひご参加ください。

循環器内科

当科は、大阪市内唯一の大学病院の循環器内科として、地域医療における中核病院の使命である高度な総合的循環器医療を担っています。当科には虚血性心疾患(狭心症や心筋梗塞)、不整脈、弁膜症、心筋症、肺高血圧症、成人先天性心疾患、血管疾患など各領域の専門家が揃っており、患者さんに最適化した治療方法を選択・提供しております。また、救命救急部と連携し救急患者様を24時間体制で受け入れています。

24時間365日サポートコールに対応しています

治療実績とサポートコール応需率



▼サポートコール応需率

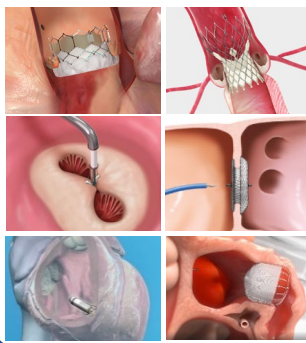
年	月	応需率
2024年	10月	100.0%
	11月	80.0%
	12月	84.6%
2025年	1月	88.9%
	2月	80.0%
	3月	100.0%
	4月	100.0%
	5月	100.0%
	6月	85.7%
	7月	100.0%
	8月	100.0%
	9月	100.0%

緊急診療・緊急入院のご依頼は
循環器内科サポートコール
【06-6645-2573】までご連絡ください。

対象疾患
虚血性心疾患、末梢動脈疾患・静脈疾患、心不全、心筋症、
構造的な心疾患(心臓弁膜症)、不整脈、肺高血圧症、etc...

当院で取り組んでいる先端医療

低侵襲治療 (TAVI/MitraClip/ASD閉鎖術/WATCHMANなど)



大動脈弁狭窄症(AS)に対する経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI) 僧帽弁逆流症(MR)に対する経カテーテル的僧帽弁接合不全修復術(MitraClip)、心房中隔欠損症(ASD)に対するカテーテル閉鎖術、心房細動(AF)の脳梗塞予防を目的とした経皮的左心耳閉鎖術(WATCHMAN)、リードレスペースメーカーの施行が実施認定施設として可能です。心不全治療に難渋するAS、MRの患者様や、脳卒中既往のあるAFの患者様などおられましたらご相談頂ければと思います。

私たち各分野の専門医がチーム力を結集し、最先端の検査・治療を行うだけでなく、地域の先生方との連携を強化し、患者さんのQOLを考えたトータルマネジメントを目指しています。ぜひお気軽にご相談ください。



消化器内科

消化器内科では、食道、胃、小腸、大腸、胆膵領域を含む全ての消化器疾患の診療を行っています。早期消化管癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）、食道アカラシアに対する内視鏡下筋層切開術（POEM）、胃食道逆流症（GERD）に対する内視鏡的逆流防止粘膜切除術、胆膵領域の内視鏡治療（ERCP・EUS関連手技）のみならず、炎症性腸疾患や好酸球性消化管疾患に関しても国内でも有数の治療実績を有しています。

進行がんの診療も精査から治療まで、当科の消化器外科とも連携しながら積極的に行っています。抗がん剤治療に関しても、食道、胃、大腸、胆道、膵、神経内分泌腫瘍、GISTと幅広く対応可能です。

2024年9月に内視鏡センター増築・改装工事が完了し、透視内視鏡室3室を含む最新の設備が整備された計8室で運用しています。今後はさらなる内視鏡診療の拡充を図ります。

患者様に最適な治療を提供できるように尽力いたしますので、どうぞお気軽にご相談ください。

主な内視鏡処置件数（2025年度）（一部重複あり）

ESD（咽頭、食道、胃、大腸） 427件

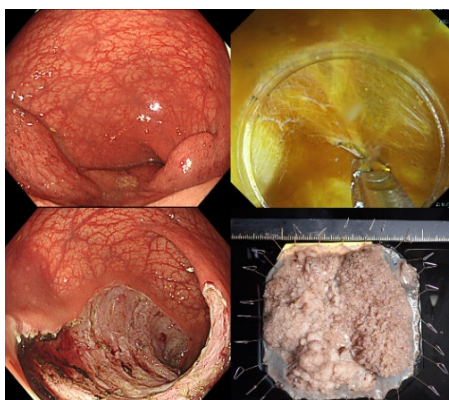
ERCP・EST 550件、EUS・関連処置 850件

POEM 69件、内視鏡的逆流防止粘膜切除術 7件

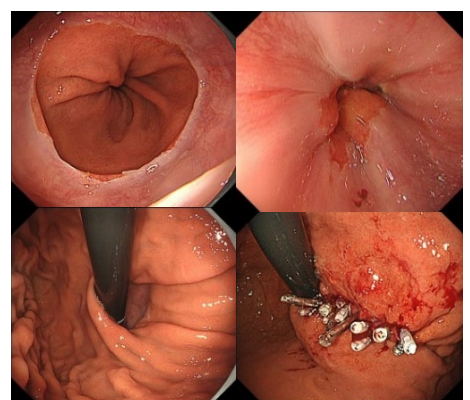
小腸カプセル・バルーン内視鏡検査 247件



最新設備の処置用ブース
る



大きな大腸腫瘍のESD



GERDに対す

次回予告



★ 診療科紹介（予定） ★ 当院の診療科をご紹介します。

小児外科

耳鼻いんこう科

Face to Faceの会 ご案内

今回は 令和8年7月4日（土）に開催します。

地域医療連絡室

月曜日～金曜日 9:00～19:00

電話：06-6645-2877

FAX：06-6646-6215

URL：https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html

ご予約方法

『診察予約申込書（診療情報提供書）』をご作成のうえ、FAXにてお申し込みください。

医療連携登録医の方はWeb予約も可能です。

詳しくは、当院の地域医療連絡室のHPをご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」記入欄や別添していただく診療情報提供書はできる限り詳しくご記載いただきますようよろしくお願いいたします。また、検査データなどがある場合は、一緒にFAXください。



〒545-8586

大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7

大阪公立大学医学部附属病院

TEL : 06-6645-2121 (代表)

TEL : 06-6645-2857 (患者支援課)

初診受付時間 : 8 : 45 ~ 10 : 30

休診日 : 土曜日・日曜日・祝日・12/29~1/3

送り先の変更・データでの提供依頼等ございましたらお問い合わせください。